

えらの観察

えらの先にある心臓を確認した後、えらを取ります。えらの近くに青っぽい色の管を見ることができます。これがイカの血液です。



含まれているヘモシアニンの色が青なのです。

肝臓と墨袋の観察

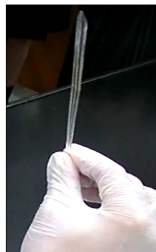
銀色の袋が肝臓で、そのすぐそばについている細い管が墨袋です。慎重に取りはずし、水のいっぱい入ったビーカーに入れると、中の水が真っ黒になってしまいました。



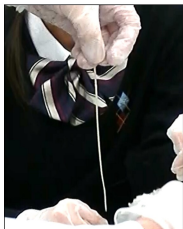
軟骨の観察

足を束ねてもち、三角形のエンペラ側に持ち上げて引きはがします。案外簡単に取れてしまいます。するとプラスチックでできているような細くて薄い半

透明の板が出てきます。これが軟骨です。唯一イカの骨格です。種類によっては、もっと硬くて大きいものもあります。



食道の観察



カラストンビを三本の指でつまんで引っ張ると、食道の細い管がつながって出てきます。その先に胃袋があります。

漏斗の観察

漏斗から水や墨などが逆流しないような仕組みもあります。弁です。竹串で細かく観察するとわかりました。

頭蓋骨と脳の観察

目のついている所（＝頭）を足から切り離すと、軟骨のかたまりが出てきます。これが頭蓋骨です。その中に脳が入っています。案外小さいです。脳まで確認出来たら、解剖は終了です。

フードロスはありません。先方協力有難うございました。

参加者の感想



○イカの中身は意外と知らなかったの、細かいことまで知れて良かったです。私はスプラトゥーンというゲーム

ムが好きで、その中に「カラストンビ部隊」というのがあり、何が元になったのか知りたかったの、今日正体が知れて良かったです。

○外とう膜がほんとうにうすい膜なんだと思った。イカのクラウンは初めて見たけれどすごく丈夫だなと思った。

○イカの吸盤にクラウンがあるから吸い付かなかったけど、クラウンを外すと吸い付く。思ったより骨が少なかった。目がもろい。膜が体の部分にあった。最初触腕が足だと思ったけど、文字通り腕だった。

○イカの中でも目の作りなどで分類されることにびっくりした。骨がそこまで硬くないのに内臓がつぶれていないことにもびっくりした。イカのこと分かってとても楽しかった。

○今回イカの解剖をしてみて、他の動物とは全く違った所に目や口、頭があつて、初めて知ることばかりでした。私は解剖するのが初めてで緊張したけれど、友達と協力してイカの体を学ぶことができました。普通こんな経験もできないと思うのでイカ

の命に感謝し、たくさん学んで自分のことに活かしていきたいです。

○イカは普段敵に見つからないように透明だけど、イカすみとかの部分は隠し切れないから肝臓を銀色にして目立たないようにしていることがすごいと思いました。

○イカはくさいけど、かわいい。脳は小さい。内臓はグロい。

○イカに硬い部分があることや、えらが小さいこと、イカ墨袋が銀色になってカモフラージュされていること、解剖することで初めて知ったことばかりでした。とても勉強になりました。水族館に行ったとき、イカの足を見て、触腕を探してみようと思います。

令和4年度 中学生の税についての作文コンクール 優秀賞受賞 3年生山口南穂さん



令和4年12月22日 に校長先生から表彰状と副賞が授与されました。税理士の方々によって開かれた租税教室をきっかけに税について興味を持ち、様々な税金について調べ始めました。一人の税額は小さくとも、たくさん集まればとても大きな力になることを実感して、納税者として誇りを持っていこうと考えています。